

## オミクロン株の感染拡大を踏まえた教育活動における 留意事項について

先週にも保護者メールでお伝えしましたが、オミクロン株の急速な感染拡大が見られています。また、福津市でも感染者が日に日に増加している傾向が見られ、本校における教育活動につきましても、学校医等と連携し、具体的な指導助言を得ながら、感染拡大防止に努めて参ります。

基本的な対応としましては、教育活動の様々な場面で、可能な限り3密を回避する工夫を行い、手洗いやマスク着用、換気の徹底、黙食等の給食指導を強化します。さらに、子供と学校外部の人との接触を回避し、感染リスクを低減させます。

また、学習活動におきましては、緊急事態宣言下に行っていたように、子供が長時間、対面形式をとらないようにし、近距離で一斉に大きな声で話す活動は実施しないなどの対応をとります。特に、合唱やリコーダー演奏、調理実習、子供が密集する体育科の運動等は、2月末までは控えることにいたします。

なお、福津市教育委員会より、「子供もしくは教職員又はその同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合は、登校・出勤をさせないこと」という指示が出ており、保護者様におかれましては、引き続き、お子様はもちろん、同居のご家族に37度以上の発熱、または風邪症状が見られた際は、登校を控えてください。また、教職員も同様で、今後、急な欠勤もあるかと思いますが、その点をご理解ください。

また、県下では、社会体育や習い事等における感染拡大も見られていることから、感染防止策へのご理解をお願いいたします。

最後になりますが、お子様の健康観察を日々継続していただき、朝の体温等の入力送信を必ずお願いいたします。また、オミクロン株の感染拡大により、全国的に学級閉鎖や学年閉鎖、学校閉鎖等が見られます。同一学級で、複数の感染が判明した場合など、福津市のガイドラインに沿って、閉鎖の措置をとることも考えられます。保護者様におかれましては、お仕事等の都合がおりなのは承知しておりますが、閉鎖の際の想定もお願いいたします。